

小学校

s 1-3

数の分解

1 学年

【ねらい】

一つの数をほかの数の和としてみることができる。

【特徴】

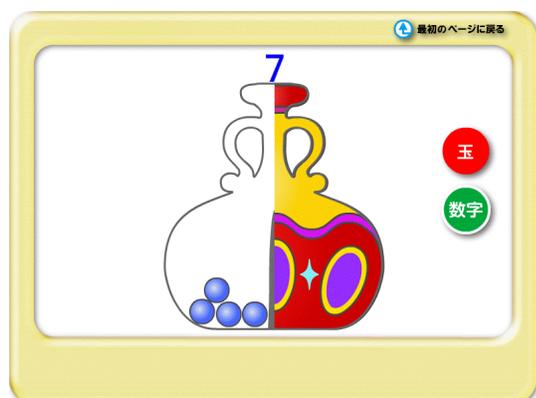
- ◇ 1～10までの数の中から自由に分解後の数を設定することができます。
- ◇ 左右に分かれた数や絵(玉)を、目的に応じて隠すことができます。

【関連する単元】

- ◇ 小学1年「加法, 減法」
- ◇ 小学2年「数の意味や表し方」、「加法, 減法」



【活用場面】 算数的活動の後の検証

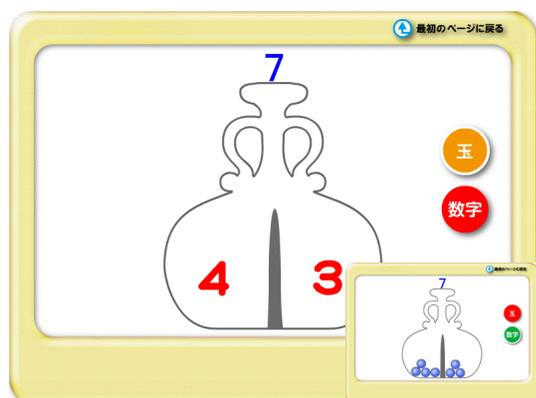


数の合成・分解の理解を促すことができます

数と絵(玉)を自由に選択できるだけでなく、左右の数や絵(玉)を隠すことができるため、数を多面的にとらえながら理解の確認をすることができます。

- ◇ おはじき等を使った算数的活動の後、提示します。
 - ◇ 絵(玉)から提示し、見えている玉の数を数え、残りの数を考えさせます。
- ※このとき、ノートに○や数字をかくて考えるよう促すことも大切なポイントです。

- ◇ 表示を絵から数に変えることにより、合成・分解の理解を深めます。



部分と全体の関係の理解を視覚的な面からも促すことができます

ボタン操作のみで、数字による表示と絵(玉)による表示を選択できるので、数の構成を視覚的にとらえやすくすることができます。

- ◇ 数の構成の理解を、数値のみの理解にとどめるのではなく、絵(玉)を表示して確認作業をすることにより、図(具体物)と数を関連付けて理解することを促します。